

八戸市プラスチック資源中間処理業務事業者選定プロポーザル評価基準

1 審査委員

市は、プロポーザル等審査委員会を組織し、その委員会に属する委員が審査委員として優先交渉権者の選定に当たる。

2 審査委員による評価

審査委員は、企画提案者が提出した書類の内容及び審査会当日のプレゼンテーションの内容（質疑応答で得られた内容を含む）について、評価基準表に基づき、評価項目、評価基準ごとに以下の6段階で評価し、厳正な審査を行う。

なお、企画提案者がプレゼンテーションを実施しない場合は、提出書類の内容についてのみ、評価基準表に基づき、厳正な審査を行う。

<評価内容と配点>

評価内容	配点	評価内容	配点
特に優れた 提案内容となっている	5	やや劣った 提案内容となっている	2
優れた 提案内容となっている	4	劣った 提案内容となっている	1
標準的な 提案内容となっている	3	提案されていない	0

3 算定方法

- (1) 審査委員が評価基準表に基づき、評価項目、評価基準ごとに評価した内容に、評価基準ごとに定められた係数を乗じた値を評価点とする。
- (2) 評価点は500点満点とし、業務能力等項目を370点満点、価格等項目を130点満点とする。
- (3) 上記(1)による各審査委員の項目ごとの評価点を集計の上、審査委員の人数割で平均した項目ごとの評価点を合算した点数を、企画提案者の最終的な評価点とする。人数割で平均した際の少数点以下の端数処理は切り捨てとし、評価点は整数点とする。

4 優先交渉権者、次点交渉権者の選定方法

評価基準に基づく審査の結果、企画提案者の業務能力等項目の評価点が業務能力等項目の満点（370点）の6割（222点）を超えており、かつ企画提案者の最終的な評価点が最も大きかった企画提案者を市との優先交渉権者として選定する。また、企画提案者の業務能力等項目の評価点が業務能力等項目の満点（370点）の6割（222点）を超えており、かつ評価点が次点で大きかった企画提案者を市との次点交渉権者として選定する。仮に、評価点が同点となった場合は、審査委員による協議の上、優先交渉権者・次点交渉権者を選定することとする。

なお、全ての企画提案者の業務能力等項目の評価点が業務能力等項目の満点（370点）の6割（222点）を下回った場合には、優先交渉権者を選定しないこととする。

評価基準表

評価項目		評価基準	配点	係数	評価点
1 全体に関する事項			【30 点満点】		
	的確性	提案内容が適切かつ論理的に整理されており、的確かつ具体的な提案内容となっているか。	5	2	10 点
	業務に対する知見	プラスチックリサイクル実施の必要性や、業務に関する理解や知識を十分に有していることがわかる提案内容となっているか。	5	4	20 点
2 業務実績に関する事項			【40 点満点】		
	業務実績	プラスチック資源の中間処理業務を、過去 5 年以内に 2 年以上完了した実績を有している。	40	1	40 点
	※有するいずれかの 実績により評価	処理工程上プラスチック資源と類似する資源物（ペットボトル、紙製容器包装）の中間処理業務を、過去 5 年以内に 2 年以上完了した実績を有している。	25	1	25 点
3 施設整備に関する事項			【70 点満点】		
施設整備		施設整備や稼働準備等、業務実施までのスケジュールが明確であり実現性の高い提案内容となっているか。	5	3	15 点
		整備用地の確保や許認可の取得等、施設整備に関する実現性が高い提案内容となっているか。	5	3	15 点
		施設整備（イニシャルコスト分）に関する資金計画は、具体的かつ適正であるか。	5	1	5 点
		施設の立地場所（整備用地）の選定理由や利点等について、具体的で優れた提案内容となっているか。	5	3	15 点
		搬入車両の増加に伴う地域交通への影響に関する防止対策が適切に講じられた提案内容となっているか。	5	2	10 点
		騒音、振動、悪臭抑制対策等、施設周辺の環境保全対策が適切に講じられた提案内容となっているか。	5	2	10 点
4 業務遂行能力に関する事項			【200 点満点】		
	中間処理能力	中間処理能力（処理に適した設備の導入、貯留・保管スペースの十分な広さの確保等）が十分であることがわかる提案内容となっているか。	5	5	25 点
	業務稼働計画	年間の搬入見込量や搬入日数を踏まえた業務稼働計画（稼働時間、施設稼働日数、配置人員、設備のメンテナンス時期等）について、具体的な提案内容となっているか。	5	4	20 点
		収集車の搬出入を考慮した効率的な動線や設備配置であることがわかる提案内容となっているか。	5	2	10 点

評価項目		評価基準	配点	係数	評価点
	業務稼働計画	作業員等に対する業務教育及び安全教育の実施方針がわかる提案内容となっているか。	5	1	5 点
容リ協基準に準拠した業務実施体制		容リ協の品質基準や引き取り品質ガイドラインに準拠した実施方法等であることがわかる提案内容となっているか。	5	6	30 点
		容リ協が実施するベール品質調査において、Aランク判定を達成できる能力又は工夫がわかる提案内容となっているか。	5	6	30 点
		リチウム蓄電池等を原因とする火災の防火対策及び火災発生時の対策が適切に講じられた提案内容となっているか。	5	3	15 点
		刃物類等の危険物又は不適物、禁忌品の適切な選別（異物除去）体制がわかる提案内容となっているか。	5	3	15 点
		再商品化事業者へのベール引き渡し時におけるトラブル（長時間待機、積込量不足、直前の追加、キャンセル等）防止の体制がわかる提案内容となっているか。	5	2	10 点
	搬入量の増量に関する対応方針	市民の分別協力率の向上に伴い、将来的に搬入見込量が増量となった場合の対応方針がわかる提案内容となっているか。	5	4	20 点
	バックアップ体制	天災、事故、故障等により履行不能となった場合のバックアップ体制がわかる提案内容となっているか。	5	4	20 点
5 その他の事項			【30 点満点】		
	地域貢献	当市における雇用の創出や当市内の企業との連携、市民への普及啓発等、地域貢献に寄与する提案内容となっているか。	5	4	20 点
	独自提案	施設整備及び運営上等の独自提案について、実現性が高く具体的な提案内容となっているか。	5	2	10 点
業務能力等の項目（上記事項 1 ～ 5） 小計 a			370 点		
6 見積価格に関する事項			【130 点満点】		
	見積額計算書	見積額計算書の記載内容は、適当であるか。	5	10	50 点
	見積価格	80 点×最低見積価格/当該参加者の見積価格 （小数点以下は切り捨て、整数点とする）	－	－	80 点
価格等の項目（上記事項 6） 小計 b			130 点		
評価点 合計 a+b			500 点		